

1. 対象製品

外部物干し金物(外壁付けタイプ)

略称：CjK 物干し金物

2. 標準(共通)化の部位

外部物干し金物(外壁付けタイプ)の標準(共通)化の部位を図1に示す。

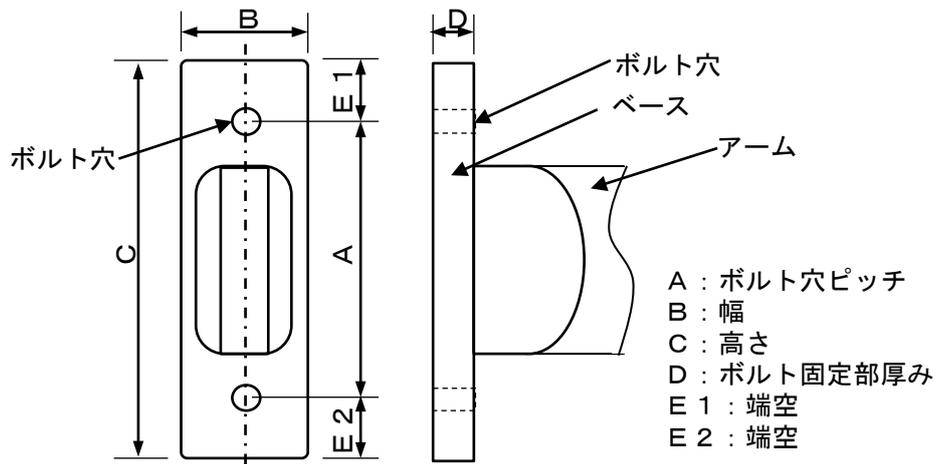


図1－標準(共通)化の部位

3. 寸法・形状

外部物干し金物(外壁付けタイプ)のベース標準寸法は、表1に示す5種類とする。

表1－各部位の寸法

単位：mm

項目	①	②
A：ボルト穴ピッチ	$122 \leq A \leq 126$	$108 \leq A \leq 112$
B：幅	44	36
C：高さ	160	
D：ボルト固定部厚み	14	
E1、E2：端空	E1 = E2	

ボルト穴ピッチは全ての範囲に対応可能であること。

4. 表示方法

印刷物・電子媒体などに、当該商品が長期使用対応部材であることを表示する。
または、“CjK”マークを表示する。

5. 特記事項

5.1 ボルト穴径

M8ボルトに対応できること。

5.2 ボルト穴の位置

幅方向に対してセンターに位置すること。

5.3 躯体側の取付け面

- ①の場合はベース幅44mm、ベース高さ160mmの本体が取付けられる台座の使用を前提とする。
- ②の場合はベース幅36mm、ベース高さ160mmの本体が取付けられる台座の使用を前提とする。

6. 解説

6.1 交換時を想定した標準化除外部位

- ・アームの竿掛け穴位置や角度が異なる場合があるので、左右セットで交換する事を前提にアームの竿掛け穴位置や角度は標準化しない。
- ・アームの長さや角度は、軒天や躯体の干渉を現場で確認して取り付ける事を前提に標準化しない。

6.2 台座使用を前提

台座使用を前提とし標準化をおこなった。外壁に直接取付た物を交換する場合は、既存の取付け穴を埋めて位置をずらすなど固定強度が落ちないように配慮する。

6.3 台座の定義

物干し金物を建物に固定するためのもので、M8ボルトが出ている若しくはM8ボルトを締め込む等ができるもの。

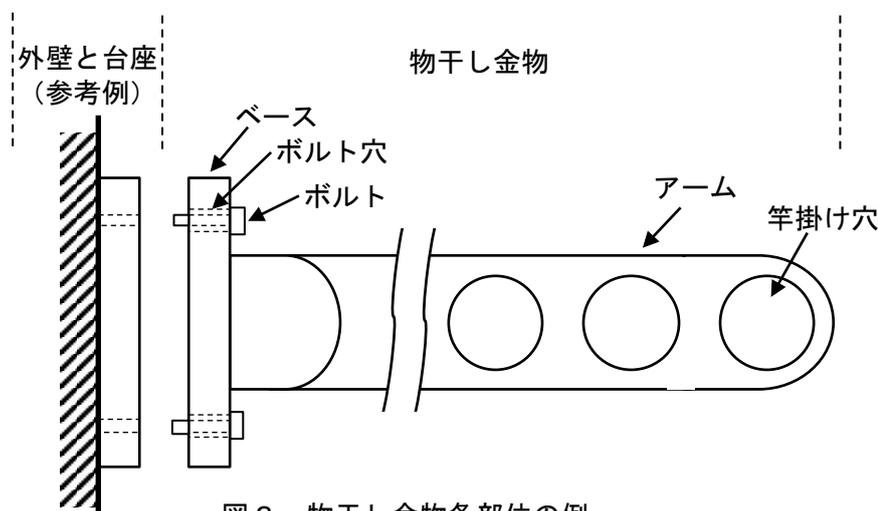


図2 - 物干し金物各部位の例

6.4 材質について

物干し金物の材質については問わない。

7. 共通事項

7.1 寸法について

- ・寸法は基準値を示し、公差・許容差を表すものではない。

7.2 交換について

- ・交換については、専門知識を有する者が行うことを推奨する。

注記 専門知識を有する者とは：専門的知識、技術、経験を有する者である。